

平成29年度事業計画

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

一般財団法人医療関連サービス振興会

I. 医療関連サービスの質的向上事業

セミナー・シンポジウムの開催

- セミナーの開催
学識経験者、医療関係者、サービス提供事業者、行政等から講師を招き、セミナーを開催する。(年間9回を予定)
セミナー講演録を会報誌、及びホームページに掲載。
 - シンポジウムの開催
医療関連サービスの質の向上に関するシンポジウムを開催する。
(年間1回を予定)
-

広報活動

- インターネット・ホームページを利用した各種情報の提供
 - 医療関連サービスマーク制度の積極的なPR
医療関連サービスマーク制度について、リーフレットの配付、病院団体・事業者団体等の機関誌や名簿等への掲載により、医療機関をはじめ各方面に対し積極的なPR活動を行う。
 - 会報誌「振興会通信」の発行(年間6回)
月例セミナー講演録、行政の動向、各種調査結果、サービスマーク認定状況、受託責任者講習会の案内などを会員、関係団体等へ広く提供する。
-

情報の整備・提供

- 医療関連サービス NAVI 事業
「医療関連サービス NAVI」が、医療機関等でより活用されるよう取り組んでいく。
- データブックの発行
医療関連サービスマーク認定事業者に関するデータブックを発行し、認定事業者情報を医療機関等へ広く提供する。

II. 医療関連サービスに係る調査研究事業

各種調査の実施

- 調査研究の実施については、当振興会及び会員並びにサービスマーク認定事業者の今後の事業展開に必要な調査研究を中心にテーマの設定を行う。
調査研究事業の成果については、広く関係機関等に対し提供していく。

海外調査団の派遣

○ 第26回海外調査

諸外国の医療制度及び医療関連サービスの実態を研究・把握するため、希望者を募り、海外調査団を派遣する。

帰国後報告書を作成し、我が国の医療関連サービスの推進に役立たせる。

Ⅲ. 評価認定事業

医療関連サービスマーク認定事業

○ 医療関連サービスマークの認定

既存の10業務について、認定要件に適合する医療関連サービスに対して、医療関連サービスマークの認定を行う。

○ 医療関連サービスマーク制度の改善

医療関連サービスの質の向上を図り、時代に則した医療関連サービスとして対応できるよう、医療関連サービスマーク制度認定基準の見直し検討を行う。

○ 医療関連サービスマーク制度の見直しと改善

これからの医療関連サービスのあり方を検討するため、平成27年度から28年度末まで専門部会を設置し、学識経験者、医療業界、医療関連サービス業界等の代表に委員に就任いただいて議論をし、平成28年度末に報告書として取りまとめた。

平成29年度においては、この報告書を指針として、新たな専門部会の設置も含め、医療関連サービスマーク制度の見直しと改善を実施する。

○ 「ハートマークだより」の発行（年間3回）

医療関連サービスマーク認定事業者等に対して、医療関連サービスマークに関する最新情報の提供を目的にタブロイド版ニュースを発行する。

併せて、平成28年11月から当会ホームページ上に認定事業者向け専用ページを新設し、バックナンバーを含め掲載しており、今後も継続する。

研修事業

○ 実地調査員水準調整会議（研修）の実施

実地調査時の対応の標準化、問題点等の調整を図るため、実地調査員の研修会を開催する。

○ 受託責任者等に対する特定講習会の実施

医療関連サービスマーク認定基準において規定している、受託責任者等に対する講習会等を指定する。

保険制度

○ 団体保険制度の普及

医療関連サービスマーク認定事業者を対象とした団体賠償責任保険等3種類の保険への加入を促進し、団体保険制度の普及、拡大を図る。

IV. その他の事業

委員会活動

○ 委員会および専門部会の開催

運営委員会

倫理綱領委員会

評価認定制度委員会および各専門部会

医療関連サービス開発委員会および専門部会

広報委員会

会員相互の研究活動

○ 会員相互の研究会の開催

医療関連サービスの健全な発展のための調査、研究、開発及び育成策の検討を目的として、会員の自主的な運営により、会員相互が情報の交換と共有化を図りながら、テーマを設けて調査・研究を行う。

以上